

# シルバー 安全だより

第65号

令和4年8月1日

公益社団法人  
日向市シルバー人材センター  
安全・適正就業委員会



安全就業推進員  
大田 寛

## 何故、物損事故(石跳ね)が繰り返されるのでしょうか?

今年度は7月19日現在2件めの石跳ね事故が発生しました。(昨年度は4件)同じ事故が何故こんなに繰り返されるのか、この現状を何とか変えないと、永遠に続くことが予想されます。これまで安全・適正就業委員会では、石跳ね事故防止に関して「草刈作業4原則」をはじめ様々な対策を提案してきましたが、なかなか事故防止に繋がっていません。基本動作を確実に遵守することは当然のことながら、それを踏まえて次の事項を更に強化して実践してもらえませんか?

### 令和4年度 傷害事故、物損事故発生状況

《物損事故》

令和4年7月19日 現在

発生日時	場所	原因
1 R4.6.28(火) 午後2時頃	就業中 男 71歳 市有地	草刈作業中、石を跳ねて隣の駐車場に駐車中の車のリアガラスを破損した。
2 R4.7.18(月) 午後8時50分頃	就業中 男 83歳 事業所敷地	剪定作業中、緑石の草刈作業で石を跳ねて隣の駐車場に駐車中の車のリアガラスを破損した。

《傷害事故》

発生日時	場所	原因
1 R4.5.26(木) 午前9時頃	就業中 女 71歳 事業所社宅	清掃作業中換気扇の網を外そうとしてなかなか外れず力を入れて引いたら急に外れて勢い余って転倒し手をつけて左手首にひびが入った。

1. 作業に入る前に現場毎に事故防止対策を業務担当と会員(リーダー)とで確認し合う。

2. リーダーはそれをもとに朝のミーティングで事故防止対策を全員に周知徹底をする。

3. ①作業中に不安定な状態、不安全な行動を見かけたら黙認せず注意し合う。

②作業の進捗状況によっては、遅れている部分をカバーし合いスムーズに作業を進める。

③当日の体調不良の人がいたら、気遣いカバーし合う。

4. ヒューマンエラー(誤認、誤動作、行動ミス等)を無くす。

①危険軽視、慣れ(ついうっかり、今まで何も無かったから)

②動作行動を簡素化したり、省くこと。

③中途半端な知識で行動すること。

④見間違い、聞き違いをする。

⑤その他(単純な行動の繰り返し、中高年の機能低下、一点に集中して周りが見えなくなる、緊急時の慌てパニック状態等)

以上のことを徹底し、「事故0」を目指しましょう。



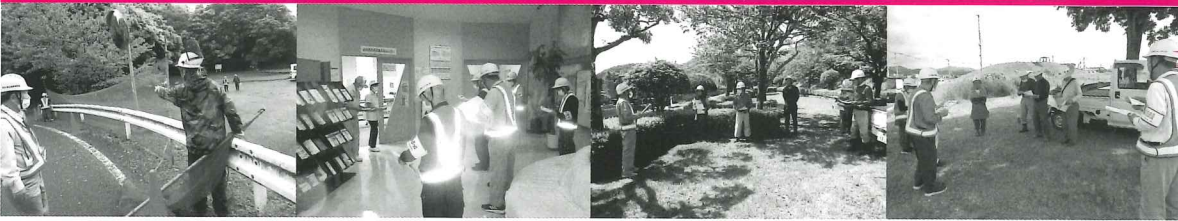
## オニヤンマ



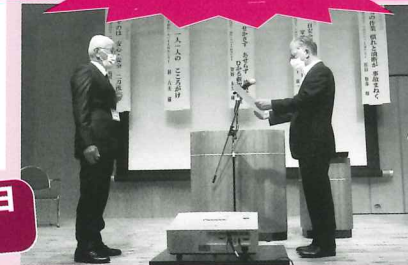
安全・適正就業委員長  
堀田 文作

会員の皆様、暑い毎日の中での就業本当にお疲れ様です。夏の外作業の大敵といえば、蜂やアブ。会員の皆さんも痛い目があったことはないでしょうか。実は、それらの虫の天敵がオニヤンマトンボらしいです。昔から山菜取りに細い寅ロープ(黄色と黒)を帽子につけたりしていたようですが、最近、とてもリアルなオニヤンマを模したものをゴルフ選手が帽子につけているのを見かけました。色々調べてみると、黄色と黒のしままで10センチほどであれば、手づくりのものでも虫よけの効果があるそうです。それだけで完全に防げるものではありませんが、試してみるのもいいかもしれません。ちなみに、私も手作りのものを身につけています。心なしか、蜂がよってこなくなった気がします。もちろん、寄せ植えに手を突っ込むときは蜂の巣がないかを前もって確認することが一番大事です。まだまだ暑い日は続きます。痛い思いをしないで済むよう皆で工夫していきましょう。

## 安全パトロールです!! 仕事場見せてください!!



## 安全標語 最優秀賞受賞



7月28日  
(木)

### 安全適正就業研修会(宮崎市)で表彰式

宮崎県シルバー人材センター連合会の募集した安全標語で、日向市センターの原田勝彦会員の作品『いつもの作業 慣れと油断が 事故まねく』が、見事、最優秀賞を受賞しました。

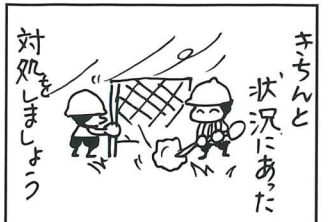
## へべすって...



委員  
甲斐 和子

日向市の特産品といったら...今の時期はやっぱへべすです。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、そのへべすってとても栄養豊富なんです。まずはビタミンC(免疫力向上)とクエン酸(疲労回復)、そして必要な必須アミノ酸9種類のうち8種類(肝機能の改善等)も含まれています。他にも多くの機能性成分が含まれていますが、この中で注目すべきなのがナツダイダイで発がん抑制効果とがん細胞の増殖抑制効果があると言われていて、かぼすやすだちには含まれていません。凄いですね。まだまだ暑いですしコロナの収束も先が見えませんが、何事にも体調が一番です。身近な特産品でしっかり体調を整えて、安全就業で夏を乗り切りましょう。

## GOGO!! 安全くん



## 無事故を誇りに

安全パトロール中に草刈の作業現場で「安全就業をお願いします。」と行く先々で口にし、お願いしていますが、安全に就業することの大変さは分かっています。

安全就業とは、まず防護ネット等道具をきちんと準備し、現場々々で気を付けなくてはならない所を確認して作業の段取りを考え、作業中は草刈機の回転数や防護ネットの移動、車や人の往来等に神経をつかい、、、と大変な取り組みの結果なのだと思っています。

無事故は当たり前のように言われますが、実はこんなすごい取り組みのおかげであり、もっと誇っていいのではないかと思います。そして私たちも無事故の作業を賞賛すべきなのだと思います。事務所に寄った時は、「無事故じゃったぞ」と、どうぞ威張ってください。

## 安全パトロールの意義について



委員  
尾前 敏次

もし重大な事故が発生したら、第三者の機関が必ず調査に入ります

その場合、事故の原因追究と安全についての考え方や日ごろからの安全の教育はどう行っていたかが厳しく問われることになります。

日ごろから定期的に安全パトロールを実施して全員で意見を出し合って話し合い、事故0が続くようもう一度再認識しましょう。

## 躊躇せずに救急車を



委員  
仙波 忠男

先日消防署員の方から聞いた話です。仲間と一緒に作業中に、誰かの具合が悪くなった時、救急車を呼ぶかどうか躊躇してしまいがちです。しかし、消防署員の方はこう言っていました。「出動した後に、具合が回復したと連絡が入り引き返す指示がきたときは、私たちは喜んで消防署に帰るんですよ。」と。

誰かが具合が悪くなって、回復を願ってただ様子を見ながら待つのではなく、すぐに救急車を呼び、もし回復したらそう伝えればよいだけだということです。もしもの時は躊躇せず救急車を呼びましょう。

## 夏の脳梗塞について



委員  
田中 英雄

夏は多くの汗をかきます。脱水状態の時は血液の流れが悪くなりドロドロになります。そのまま放置すれば脳梗塞を発症し、言語障害、半身マヒ、認知機能低下や最悪、死に至ります。

これらを防ぐためにも、こまめな水分補給をよろしくお願ひします。また動脈硬化、高血圧、脂質異常症等の持病のある方はより慎重に体調を考えながら水分補給をお願い致します。

## 安全標語・川柳大募集!! 締め切りを8月31日(水)まで延長します!!

安全について気になることを表現してください! 5・7・5の川柳もお待ちしております! 県の受賞も連覇を目指しましょう!!